

南部中学校区 運営協議会だより

第34号

令和6年7月発行

南部中学校区運営協議会

<事務局> 南部中

地域とともにある学校づくりを進めます

南部中学校区の各学校（大志小・向山小・浅野小・富士小・南部中）は、平成25年度から正式に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクール12年目を迎えました。この「南部中学校区運営協議会だより」については、その前年度から発行し、13年目となります。学校、保護者、地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら、子どもたちの健やかな成長をめざし、各学校で様々な活動が行われています。そこで、特色ある取り組みや実践を紹介してまいります。今後とも皆様には、よりよい学校をつくり上げていくために、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

みなさんに支えられて 富士小学校

「交通安全教室の開催」

4月24日（水）に1年生と3年生を対象に交通安全教室を開催しました。市民協働課と警察署のみなさまにご指導いただきました。1年生は保護者と一緒に「安全な道路歩行」について体験し、3年生は「自転車の安全な乗り方」を学びました。また、富士連区交通安全会から、交通安全を意識できるよう、文房具セットを贈呈していただきました。



「学年懇談会」

4月22日（月）にPTA総会を開催しました。その後、学年ごとに「学年懇談会」を行いました。懇談会では、1年間の学校運営方針やそれに伴う学年運営について説明をしました。学習の進め方や学校での過ごし方など、前学年との違いや本学年の重点目標について共通理解を図ることができました。

子どもたちの健やかな成長のために保護者のみなさまと協力してまいります。



「台湾地震募金活動」

南部中学校

5月20日(月)と21日(火)の2日間、生徒会発案による募金活動を昇降口で行いました。各家庭からも温かい支援をいただき、多くの生徒が募金に協力してくれました。

2日間でしたが、南部中に関わる方たちの温かい心がきっと手助けになるはずで、復興を心から祈っています。

「交通事故ゼロを願って」

大志小学校

5月13日(月)に交通安全教室が行われました。一宮警察署と市役所市民協働課の方から、道路での正しい歩き方、自転車の乗り方を教えていただきました。青空隊やPTA交通委員の皆様にもお手伝いいただき、訓練に取り組むことができました。小学生の交通事故の原因の一番は「飛び出し」です。見通しの悪い場所では、車が来ていないかを特にしっかりと確認することが大切です。また、自転車はブレーキやタイヤなど(ブ・タ・ベル・サ・ハ・ラ)を点検して、ヘルメットを着用して乗ります。



「楽しかった春の校外学習」

向山小学校

本年度は、4月26日(金)に学年、学級づくり、仲間との交流を目的とした1日日程での春の校外学習を行いました。

1、2年生は近くの公園で、春見つけや虫の観察。3年生は、消防署で防火について学びました。4～6年生はバスを利用し、それぞれ環境センター、産業技術記念館、清洲城などを訪れ、学習体験を通して社会科の理解を深めました。



「大規模地震を想定した引き取り訓練」

浅野小学校

本年度も、将来、起こる可能性の高い大規模地震を想定した保護者の方々による引き取り訓練を行いました。

実際に大規模地震が起きた時も、今回と同じような対応を考えています。

いざという時に困らないためにも、各家庭でも地震への対応について話し合いの場を持っていただけると幸いです。

保護者の方々におかれましては引き取り訓練へのご協力ありがとうございました。

